



こんにちは、岡田よしひでです

2021年10月10日 発行
県議会活動報告ニュース
NO.102

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

県議会9月定例会で6日、米価暴落などの農業問題、地球温暖化防止、南国市の中心市街地活性化について質問しました。

自家採種の無料化求める

種苗法が改定されたことに伴って、今後、登録品種を自家採種（自分で種をとる）する場合に利用料が発生することになってきます。

私は、種苗法は登録品種も自家採種できるように元に戻すべきだし、生産者が利用料など新たな負担増とならないよう法改正が必要だと考えます。【野党は国会に改正案を共同提出しており、政権交代すれば自家採種を復活できる】

高知県が育成権者となる水稲の「南国そだち」「よさ恋美人」の自家採種については、これまで通り利用料を無償にできないのか、知事にお伺いします。

知事 これまで、自家増殖（採種）をする場合には、利用料の徴収対象となっておりませんでした。お話がございましたら、法改正



ましたように、法改正がございまして、令和4年の4月から利用料

の徴収が可能となるという制度となりました。

県といたしましては、第一にできるだけだけ農家に新たな負担をおかけしないということ、第二に県が育成をした品種を、本県の農業振興のためにしっかりと活用していただくということ、こういったことを重視いたしまして、現在の取り扱いを検討中でございます。

JAなどの関係団体とも協議をいたしながら、利用料などの取り扱いにつきまして、今年末をめどに結論を得たいというふうに考えております。

温暖化防止への取組強化を

高知県が今年3月に作成した「高知県地球温暖化対策実行計画」の資料編をみておりまして、部門別の温室効果ガス排出量の将来推計で、2013年から2030年にかけて、農林水産業、製造業、産業廃棄物で増加となっております。

今後、産業を振興するとしても、こうした部門でも排出量削減の方向で再検討する必要があるのではないかと私は考えます。この点について、知事にお伺いいたします。

知事 ご指摘がございましたように、カーボンニュートラルの実現に向けま

しては、産業部門に限らず、家庭や運輸などあらゆる部門に起きまして、これまで以上に対策を強化し、温室効果ガスの排出量を削減していくということが、必要だと考えております。

このため現在29%以上となっております中間年の2030年の削減目標を、本年度策定いたしますアクションプランの中で、大きく引き上げる方向で見直したいというふうに考えております。ご指摘がありました産業部門等につきましても、例えば、高効率機器の導入でございませつか、省エネ化の徹底などの対策を強化することによりまして2013年度比で削減となるように目標を見直したいというふうに考えております。

おむすび通信 (102)

岸田内閣は、政治の中身も人事も、安倍・菅政治の負の遺産を丸ごと引き継ぐ政権です。安倍・菅自公政権の9年間は、憲法違反の安保法制を強行、沖縄県民の民意を無視して辺野古新基地を強行。大企業が内部留保を増やす一方、労働者の実質賃金は低下...

市民と野党の共闘の力で、比例代表、選挙区とも野党の躍進を勝ちとりましょう。